

テーブルリーダーコンセプト発表内容

		各テーブルコンセプト	内 容
Aテーブル	1	アラパを含めた複合型スポーツ施設	アラパが存在。その機能を持たせスポーツの拠点として関連させる。
	2	防災の機能も兼ね備えた	防災倉庫。ペット連れの避難所、車中泊スペース。倉庫。余計なものは造らない。
Bテーブル	3	防災	荒神山の既存施設で遊びのスペース、スポーツのスペースなどは十分な施設あり。余計なものは造らないで、防災というコンセプトに特化。
Cテーブル	4	何にでも使える施設	スポーツ、防災に対応した施設。
	5	箱物を造らなければ割と融通が利く	いろいろ造らずに芝生（平らな状態）を維持し、防災の際仮設住宅用地や置き場。
	6	メンテナンスが楽でコストが最小限	
	7	他の施設を使った後休憩できる施設	一日いられる施設。
Dテーブル	8	多目的な形の中で防災施設	防災倉庫を一箇所に。普段は武道館とか多面的に使用、有事の際は避難所。
	9	子供から大人まで自由に遊べる広場	子供達がのびのびと遊べるような広場。
	10	建物を建てるのではなく更地で芝植え	仮設住宅は絶対必要。（ただし町民体育館を防災センターにしたときは可能）バーベキューできる広場。空き地にしておけば、車避難もでき駐車場にも使える。
	11	防災センター	
Eテーブル	12	あらゆる年齢で利用できるもの	防災を含めたハイブリッド型のもの。キャンプ、グランピング。地産地消、カフェやランチ、特産物販売できる場所。
	13	経費のかからないもの	
Fテーブル	14	防災を学べる場所、もしくは防災にも役立つ学びの場	防災にも役立ったり、準備体制とか物資を捌ける場所。日常は憩いの場。食の提供。
	15	子供たちのため、将来のための多目的スペース	施設を造らない。造るとしたら最小限の展示スペース。土地を残す、スペースを残す。